

第百八十三回国会 衆議院 厚生労働委員会 議 録 第十号

平成二十五年五月十日(金曜日)

午前九時二十分開議

出席委員

委員長 松本 純君

理事 上川 陽子君

理事 棚橋 泰文君

理事 西川 京子君

理事 上野ひろし君

赤枝 恒雄君

小倉 将信君

大串 正樹君

小松 裕君

白須賀貴樹君

田中 英之君

高橋ひなこ君

豊田真由子君

永山 文雄君

船橋 利実君

三ツ林裕巳君

大西 健介君

柚木 道義君

足立 康史君

新原 秀人君

伊佐 進一君

柏倉 祐司君

高橋千鶴子君

参議院議員

厚生労働大臣政務官

厚生労働委員会専門員

委員の異動

五月十日

辞任

村井 英樹君

補欠選任

小倉 将信君

宮沢 隆仁君 村岡 敏英君

同日

小倉 将信君

村岡 敏英君

宮沢 隆仁君

補欠選任

村井 英樹君

四月二十四日

麻薬及び向精神薬取締法及び薬事法の一部を改

正する法律案(津田弥太郎君外十四名提出、参

法第四号)(予)

同月二十六日

麻薬及び向精神薬取締法及び薬事法の一部を改

正する法律案(参議院提出、参法第四号)

五月十日

公的年金制度の健全性及び信頼性の確保のため

の厚生年金保険法等の一部を改正する法律案

(内閣提出第五三三号)

四月二十三日

安心して受けられる医療に関する請願(宮本岳

志君紹介)(第四七六号)

介護保険制度の緊急改善に関する請願(佐々木

憲昭君紹介)(第四七七号)

同(赤嶺政賢君紹介)(第五五一号)

腎疾患総合対策の早期確立に関する請願(青山

周平君紹介)(第四七八号)

同(大岡敏孝君紹介)(第四七九号)

同(高木美智代君紹介)(第四八〇号)

同(西村明宏君紹介)(第四八一号)

同(黄川田徹君紹介)(第四九四号)

同(階猛君紹介)(第四九五号)

同(高木陽介君紹介)(第四九六号)

同(富岡勉君紹介)(第四九七号)

同(富田茂之君紹介)(第四九八号)

同(宮下一郎君紹介)(第四九九号)

同(岸信夫君紹介)(第五一四号)

同(鈴木義弘君紹介)(第五一五号)

同(桜内文城君紹介)(第五二五号)

同(高木宏壽君紹介)(第五二六号)

同(山本有二君紹介)(第五二七号)

同(津島淳君紹介)(第五三六号)

同(東郷哲也君紹介)(第五三七号)

同(野田毅君紹介)(第五三八号)

同(三ツ矢憲生君紹介)(第五三九号)

同(宮腰光寛君紹介)(第五四〇号)

同(今井雅人君紹介)(第五五四号)

同(笠井亮君紹介)(第五五五号)

同(新原秀人君紹介)(第五六一号)

同(橋本岳君紹介)(第五六二号)

同(松浪健太郎君紹介)(第五六三号)

同(谷畑孝君紹介)(第五六一七号)

同(前原誠司君紹介)(第五六一七号)

窓口負担を軽減し、保険のきく範囲を広げお金

の心配がない保険でよい歯科医療の実現を求め

ることにする請願(佐々木憲昭君紹介)(第四

九〇号)

一部報道や財政的な都合のみを前提とした生活

保護の安易・拙速な改善を絶対に許さないこと

に関する請願(佐々木憲昭君紹介)(第四九一号)

同(笠井亮君紹介)(第五四九号)

同(志位和夫君紹介)(第五五〇号)

患者窓口負担の大幅軽減に関する請願(佐々木

憲昭君紹介)(第四九二号)

同(笠井亮君紹介)(第五五〇号)

安全・安心の医療・介護実現のための夜勤改

善・大幅増員に関する請願(佐々木憲昭君紹介)

(第四九三号)

同(亀井静香君紹介)(第五二三号)

全国一律最賃・時給千円以上の実現に関する請

願(佐々木憲昭君紹介)(第五〇〇号)

同(高橋千鶴子君紹介)(第五二八号)

パーキンソン病患者・家族の視点に立った療養

生活と質的向上に関する請願(斉藤鉄夫君紹介)

(第五〇七号)

同(塩崎恭久君紹介)(第五〇八号)

同(津島淳君紹介)(第五〇九号)

同(中川正春君紹介)(第五一〇号)

同(西銘恒三郎君紹介)(第五一一号)

同(萩生田光一君紹介)(第五一二号)

同(町村信孝君紹介)(第五一三三号)

同(小此木八郎君紹介)(第五二四号)

同(中川俊直君紹介)(第五三三三号)

同(馳浩君紹介)(第五三四号)

同(宮腰光寛君紹介)(第五三五号)

同(高橋ひなこ君紹介)(第五六〇号)

同(高橋千鶴子君紹介)(第五六〇号)

年金二・五%引き下げの中止に関する請願

(佐々木憲昭君紹介)(第五二二二号)

安心して受けられる医療の実現を求めることに

関する請願(佐々木憲昭君紹介)(第五三二二号)

同(高橋千鶴子君紹介)(第五六四号)

二・五%の年金削減をやめ、安心の年金制度を

求めることにする請願(佐々木憲昭君紹介)

(第五三三二号)

同(笠井亮君紹介)(第六一〇号)

同(志位和夫君紹介)(第六一一号)

地方自治体の重度心身障害者(児)医療費助成制

度及び自立支援医療に関する請願(阿部知子君

紹介)(第五四八号)

同(高橋千鶴子君紹介)(第六二〇号)

保育・子育て支援制度の実現に関する請願(赤

嶺政賢君紹介)(第五五二二号)

同(笠井亮君紹介)(第五五三三号)

同(赤嶺政賢君紹介)(第六一四号)

同(志位和夫君紹介)(第六一五号)

全てのB型・C型肝炎患者の救済に関する請願

(赤嶺政賢君紹介)(第五五六号)  
患者負担大幅軽減、後期高齢者医療制度の廃止を求めることに関する請願(高橋千鶴子君紹介)(第五五九号)  
生活保護基準引き下げ反対に関する請願(赤嶺政賢君紹介)(第六〇五号)  
同志位和夫君紹介(第六〇六号)  
同(高橋千鶴子君紹介)(第六〇七号)  
同(宮本岳志君紹介)(第六〇八号)  
建設従事者の就労確保と賃金・労働条件の向上、生活改善に関する請願(塩川鉄也君紹介)(第六一二号)  
安心の年金制度を求めることに関する請願(殺田恵二君紹介)(第六一八号)  
同(宮本岳志君紹介)(第六一九号)  
は本委員会に付託された。

四月二十六日

安心できる介護制度の実現を求める意見書(北海道当別町議会)(第一六〇四号)  
医療費助成制度の現物給付に伴う国庫負担金減額措置の廃止等を求める意見書(岩手県紫波町議会)(第一六〇五号)  
患者数が特に少ない希少疾病用医薬品(ウルトラ・オーファンドラッグ)の開発促進・支援のための法整備等を求める意見書(北海道石狩市議会)(第一六〇六号)  
介護職員処遇改善加算の抜本的見直しを求める意見書(水戸市議会)(第一六〇七号)  
看護師等の夜勤改善・増員を求める意見書(石川県七尾市議会)(第一六〇八号)  
患者数が特に少ない希少疾病用医薬品の開発促進・支援のための法整備等を求める意見書(岐阜県本巣市議会)(第一六〇九号)  
患者数が特に少ない希少疾病用医薬品(ウルトラ・オーファンドラッグ)の開発促進・支援のための法整備等を求める意見書(京都市議会)(第一六一〇号)  
患者数が特に少ない希少疾病用医薬品(ウルト

ラ・オーファンドラッグ)の開発促進・支援のための法整備等を求める意見書(大阪府河内長野市議会)(第一六一一号)  
患者数が特に少ない(遠位型ミオパチー等)希少疾病用医薬品(ウルトラ・オーファンドラッグ)の開発促進・支援のための法整備等を求める意見書(兵庫県丹波市議会)(第一六一二号)  
過労死防止基本法制定に関する意見書(島根県益田市議会)(第一六一三号)  
過労死防止基本法制定に関する意見書(島根県大田市議会)(第一六一四号)  
過労死防止基本法制定に関する意見書(島根県安来市議会)(第一六一五号)  
過労死防止基本法制定に関する意見書(島根県雲南市議会)(第一六一六号)  
カネミ油症新認定被害者につき旧認定被害者と同等の被害救済の実現を求める意見書(長崎県五島市議会)(第一六一七号)  
機能的低血糖症に係る国の取り組みを求める意見書(埼玉県所沢市議会)(第一六一八号)  
機能的低血糖症の調査研究推進等に関する意見書(千葉県船橋市議会)(第一六一九号)  
機能的低血糖症に係る国の取り組みを求める意見書(福岡県志免町議会)(第一六二〇号)  
希少疾病用医薬品(オーファンドラッグ)及び希少疾病用医療機器(オーファンデバイス)の開発促進・支援のための十分な事業予算の確保等を求める意見書(長崎県佐世保市議会)(第一六二一号)

「協同労働の協同組合法(仮称)」の速やかな制定を求める意見書(福島県喜多方市議会)(第一六二二号)  
「協同労働の協同組合法(仮称)」の速やかな制定を求める意見書(福島県川俣町議会)(第一六二三号)  
軽度外傷性脳損傷(MTBI)患者に係る労災認定基準に関する意見書(東京都議会)(第一六二四号)  
軽度外傷性脳損傷者に関わる労災認定基準の改

正と教育機関への啓発・周知を求める意見書(東京都新宿区議会)(第一六二五号)  
軽度外傷性脳損傷に関わる労災障害等級認定基準の見直し等に関する意見書(東京都墨田区議会)(第一六二六号)  
軽度外傷性脳損傷に関する周知・啓発及び労災障害年金の支給が可能となるよう求める意見書(東京都江東区議会)(第一六二七号)  
軽度外傷性脳損傷に関わる労災障害等級認定基準の見直しと教育機関への啓発・周知を求める意見書(東京都豊島区議会)(第一六二八号)  
軽度外傷性脳損傷に関する障害認定基準の見直しと教育機関への啓発・周知を求める意見書(東京都町田市議会)(第一六二九号)  
原子爆弾被爆者に対する援護に関する法律改正を求める意見書(愛知県犬山市議会)(第一六三〇号)  
高齢者施策を担うシルバー人材センターに関する意見書(北海道千歳市議会)(第一六三一号)  
硬膜外自家血注入療法法の保険適用及び脳脊髄液減少症の診断・治療の推進を求める意見書(青森県八戸市議会)(第一六三二号)  
高齢者施策を担うシルバー人材センターへの支援を求める意見書(岩手県議会)(第一六三三号)  
国民健康保険制度における国庫負担の増額を求める意見書(山形県高島町議会)(第一六三四号)  
高齢者介護支援策の充実を求める意見書(前橋市議会)(第一六三五号)  
子ども医療費助成制度の創設を求める意見書(前橋市議会)(第一六三六号)  
「こころの健康を守り推進する基本法(仮称)」の制定を求める意見書(群馬県沼田市議会)(第一六三七号)  
国民健康保険への国庫負担の拡充を求める意見書(神奈川県横須賀市議会)(第一六三八号)  
国民健康保険制度の抜本的な改正を求める意見書(新潟県三条市議会)(第一六三九号)  
国民健康保険制度における国庫負担の増額を求める意見書(新潟県燕市議会)(第一六四〇号)

国民皆保険制度の堅持に関する意見書(京都府議会)(第一六四一号)  
国民健康保険に対する国庫負担率の引き上げを求める意見書(京都府福知山市議会)(第一六四二号)  
「こころの健康を守り推進する基本法(仮称)」の制定を求める意見書(岡山県備前市議会)(第一六四三号)  
公的年金の二・五%削減中止を求める意見書(福岡県古賀市議会)(第一六四四号)  
国民健康保険制度の財政基盤安定化及び恒常的低所得者対策の早期実現を求める意見書(長崎県五島市議会)(第一六四五号)  
最低賃金改正等に関する意見書(岩手県議会)(第一六四六号)  
人口減少社会への対応を求める意見書(山形県議会)(第一六四七号)  
子宮頸がんワクチンの接種事業にあたっては副反応被害者に対する救済体制を整えることを求める意見書(東京都多摩市議会)(第一六四八号)  
市町村国民健康保険の国庫負担の拡充を求める意見書(神奈川県秦野市議会)(第一六四九号)  
次代を担う若者世代支援策を求める意見書(富山県魚津市議会)(第一六五〇号)  
持続可能な市町村国保の構築を求める意見書(石川県七尾市議会)(第一六五一号)  
次代を担う若者世代支援策を求める意見書(京都市議会)(第一六五二号)  
次代を担う若者世代支援策を求める意見書(奈良市議会)(第一六五三号)  
生活保護制度の見直しに関する意見書(北海道根室市議会)(第一六五四号)  
生活保護制度に関する意見書(北海道石狩市議会)(第一六五五号)  
生活保護制度の改定に反対する意見書(北海道美瑛町議会)(第一六五六号)  
「生活保護支給基準の引き下げは行わないこと」を求める意見書(岩手県北上市議会)(第一六五七号)

「生活保護基準の引き下げはしないことを国に求める意見書(宮城県紫波町議会)(第一六五八号)  
「生活保護基準の引き下げはしないことを国に求める意見書(宮城県手塚町議会)(第一六五九号)  
生活再建に至らない東日本大震災被災者に対する介護保険料と利用者負担の減免措置に対する財政支援の延長及び食費・居住費の減免措置に対する財政支援を求める意見書(宮城県村田町議会)(第一六六〇号)  
生活保護基準を引き下げないことを求める意見書(宮城県三芳町議会)(第一六六一号)  
生活保護費の全額国庫負担を求める意見書(神奈川県横須賀市議会)(第一六六二号)  
生活保護制度の見直しと生活困窮者対策の充実を求める意見書(長野県須坂市議会)(第一六六三号)  
生活保護基準の見直しに関する意見書(長野県茅野市議会)(第一六六四号)  
生活保護の支給基準見直しに関する意見書(長野県南木曾町議会)(第一六六五号)  
生活保護基準引き下げの再考を求める意見書(愛知県半田市議会)(第一六六六号)  
生活保護基準の見直しに関する意見書(京都市議会)(第一六六七号)  
生活保護基準の引き下げはしないことなどを求める意見書(山口県山陽小野田市議会)(第一六六八号)  
生活保護基準引き下げの再考を求める意見書(高知市議会)(第一六六九号)  
生活保護制度の見直しに関する意見書(高知県須崎市議会)(第一六七〇号)  
世代間格差をなくし、全世代での応分の負担を基礎とした、持続可能な社会保障制度の構築を求める意見書(福岡県広川町議会)(第一六七一号)  
生活保護制度の見直しに関する意見書(佐賀県唐津市議会)(第一六七二号)

生活保護制度の見直しに関する意見書(佐賀県鳥栖市議会)(第一六七三号)  
生活保護基準の引き下げはしないことを国に求める意見書(鹿児島県出水市議会)(第一六七四号)  
男女雇用機会均等法の見直しを求める意見書(東京都清瀬市議会)(第一六七五号)  
賃上げと雇用拡大政策の実施を求める意見書(水戸市議会)(第一六七六号)  
地域医療体制の充実・強化を求める意見書(富山県議会)(第一六七七号)  
地域医療体制の充実・強化を求める意見書(富山県高岡市議会)(第一七八八号)  
地域医療体制の充実・強化を求める意見書(富山県黒部市議会)(第一七九九号)  
デフレ不況からの脱却と地域経済の振興に向けて最低賃金の改善と中小企業支援策の拡充を求める意見書(長野県岡谷市議会)(第一七八〇号)  
七十歳から七十四歳の高齢者の医療費窓口負担増の中止を求める意見書(北海道芦別市議会)(第一七八一号)  
妊婦健診と、ヒブ・小児用肺炎球菌・子宮頸がん予防三ワクチンへの二〇二二年度と同水準の公費助成を求める意見書(新潟県新発田市議会)(第一七八二号)  
妊婦健診と、ヒブ・小児用肺炎球菌・子宮頸がん予防三ワクチンへの二〇二二年度と同水準の公費助成を求める意見書(鳥取県北栄町議会)(第一七八三号)  
年金二・五%削減の実施中止を求める意見書(東京都清瀬市議会)(第一七八四号)  
年金二・五%の削減中止を求める意見書(島根県益田市議会)(第一八八五号)  
年金二・五%削減中止を求める意見書(沖縄県西原町議会)(第一八八六号)  
脳脊髄液減少症の診断・治療及びブラッドパッチ療法法の保険適用の推進を求める意見書(北海道登別市議会)(第一八八七号)  
脳脊髄液減少症の治療の推進についての意見書

(愛知県議会)(第一八八八号)  
脳脊髄液減少症に係るブラッドパッチ療法への保険適用と診断・治療の推進を求める意見書(兵庫県議会)(第一八九九号)  
脳脊髄液減少症の診断・治療の推進及びブラッドパッチ療法法の保険適用を求める意見書(奈良県議会)(第一九〇〇号)  
B型肝炎・C型肝炎患者の救済に関する意見書(北海道帯広市議会)(第一九二九号)  
東日本大震災による被災者に対する医療・介護の災害減免の国の財政支援の復活を求める意見書(盛岡市議会)(第一九三二号)  
B型肝炎・C型肝炎患者の救済に関する意見書(群馬県沼田市議会)(第一九三三号)  
B型肝炎・C型肝炎患者の救済に関する意見書(埼玉県三芳町議会)(第一九四四号)  
B型肝炎・C型肝炎患者等の救済に関する意見書(東京都議会)(第一九五五号)  
B型肝炎・C型肝炎ウイルスによる感染者及び患者の救済に関する意見書(東京都大田区議会)(第一九五六号)  
B型肝炎・C型肝炎ウイルスによる感染者及び患者の救済に関する意見書(石川県七尾市議会)(第一九九七号)  
B型肝炎・C型肝炎患者の救済についての意見書(愛知県議会)(第一九八八号)  
B型肝炎・C型肝炎患者の救済に関する意見書(岡山市議会)(第一九九九号)  
B型肝炎・C型肝炎患者の救済に関する意見書(那覇市議会)(第一七〇〇号)  
B型肝炎・C型肝炎患者の救済に関する意見書(沖縄県宮古島市議会)(第一七〇一号)  
ブラッドパッチ療法法の保険適用及び脳脊髄液減少症の診断・治療の推進を求める意見書(北海道釧路市議会)(第一七〇二号)  
ブラッドパッチ療法法の保険適用及び脳脊髄液減少症の診断・治療の推進を求める意見書(北海道室町市議会)(第一七〇三号)  
ブラッドパッチ療法法の保険適用及び脳脊髄液減少症の診断・治療の推進を求める意見書(北海道三笠市議会)(第一七〇四号)  
ブラッドパッチ療法法の保険適用及び脳脊髄液減少症の診断・治療の推進を求める意見書(北海道千歳市議会)(第一七〇五号)  
ブラッドパッチ療法法の保険適用及び脳脊髄液減少症の診断・治療の推進を求める意見書(北海道恵庭市議会)(第一七〇六号)  
ブラッドパッチ療法法の保険適用及び脳脊髄液減少症の診断・治療の推進を求める意見書(北海道北広島市議会)(第一七〇七号)  
ブラッドパッチ療法法の保険適用及び脳脊髄液減少症の診断・治療の推進を求める意見書(北海道石狩市議会)(第一七〇八号)  
ブラッドパッチ療法法の保険適用及び脳脊髄液減少症の診断・治療の推進を求める意見書(北海道当別町議会)(第一七〇九号)  
ブラッドパッチ療法法の保険適用及び脳脊髄液減少症の診断・治療の推進を求める意見書(北海道白老町議会)(第一七一〇号)  
ブラッドパッチ療法法の保険適用及び脳脊髄液減少症の診断・治療の推進を求める意見書(水戸市議会)(第一七一一号)  
ブラッドパッチ療法法の保険適用及び脳脊髄液減少症の診断・治療の推進を求める意見書(千葉県市川市議会)(第一七一二号)  
ブラッドパッチ療法法の保険適用及び脳脊髄液減少症の診断・治療の推進に関する意見書(千葉県船橋市議会)(第一七二三号)  
ブラッドパッチ療法法の保険適用及び脳脊髄液減少症の診断・治療の推進を求める意見書(千葉県松戸市議会)(第一七二四号)  
ブラッドパッチ療法法の保険適用及び脳脊髄液減少症の診断・治療の推進を求める意見書(千葉県佐倉市議会)(第一七二五号)  
ブラッドパッチ療法法の保険適用及び脳脊髄液減少症の診断・治療の推進を求める意見書(千葉県習志野市議会)(第一七二六号)  
ブラッドパッチ療法法の保険適用及び脳脊髄液減少症の診断・治療の推進を求める意見書(千葉県)

少症の診断・治療の推進を求める意見書(東京都江東区議会)(第一七二七号)

ブラッドパッチ療法法の保険適用及び脳脊髄液減少症の診断・治療の推進を求める意見書(東京都北区議会)(第一七一八号)

ブラッドパッチ療法法の保険適用及び脳脊髄液減少症の診断・治療の推進を求める意見書(東京都八王子市議会)(第一七一九号)

ブラッドパッチ療法法の保険適用及び脳脊髄液減少症の診断・治療の推進を求める意見書(東京都三鷹市議会)(第一七二〇号)

ブラッドパッチ療法法の保険適用及び脳脊髄液減少症の診断・治療の推進を求める意見書(東京都調布市議会)(第一七二二号)

ブラッドパッチ療法法の保険適用及び脳脊髄液減少症の診断・治療の推進を求める意見書(東京都日野市議会)(第一七二二二号)

ブラッドパッチ療法法の保険適用及び脳脊髄液減少症の診断・治療の推進を求める意見書(東京都東久留米市議会)(第一七二三号)

ブラッドパッチ療法法の保険適用及び脳脊髄液減少症の診断・治療の推進を求める意見書(東京都多摩市議会)(第一七二四号)

ブラッドパッチ療法法の保険適用及び脳脊髄液減少症の診断・治療の推進を求める意見書(富山県魚津市議会)(第一七二五号)

ブラッドパッチ療法法の保険適用及び脳脊髄液減少症の診断・治療の推進を求める意見書(金沢市議会)(第一七二六号)

ブラッドパッチ療法法の保険適用及び脳脊髄液減少症の診断・治療の推進を求める意見書(石川県七尾市議会)(第一七二七号)

ブラッドパッチ療法法の保険適用及び脳脊髄液減少症の診断・治療の推進を求める意見書(石川県能美市議会)(第一七二八号)

ブラッドパッチ療法法の保険適用及び脳脊髄液減少症の診断・治療の推進を求める意見書(山梨県富士河口湖町議会)(第一七二九号)

少症の診断・治療の推進を求める意見書(岐阜県多治見市議会)(第一七三〇号)

ブラッドパッチ療法法の保険適用及び脳脊髄液減少症の診断・治療の推進を求める意見書(愛知県豊橋市議会)(第一七三一号)

ブラッドパッチ療法法の保険適用及び脳脊髄液減少症の診断・治療の推進を求める意見書(滋賀県守山市議会)(第一七三二号)

ブラッドパッチ療法法の保険適用及び脳脊髄液減少症の診断・治療の推進を求める意見書(滋賀県甲賀市議会)(第一七三三号)

ブラッドパッチ療法法の保険適用及び脳脊髄液減少症の診断・治療の推進を求める意見書(滋賀県野洲市議会)(第一七三四号)

ブラッドパッチ療法法の保険適用及び脳脊髄液減少症の診断・治療の推進を求める意見書(京都市議会)(第一七三五号)

ブラッドパッチ療法法の保険適用及び脳脊髄液減少症の診断・治療の推進を求める意見書(京都市向日市議会)(第一七三六号)

ブラッドパッチ療法法の保険適用及び脳脊髄液減少症の診断・治療の推進を求める意見書(京都市長岡京市議会)(第一七三七号)

ブラッドパッチ療法法の保険適用及び脳脊髄液減少症の診断・治療の推進を求める意見書(京都市京田辺市議会)(第一七三八号)

福祉・保育職員の処遇改善と人材確保に関する意見書(大阪府議会)(第一七三九号)

ブラッドパッチ療法法の保険適用及び脳脊髄液減少症の診断・治療の推進を求める意見書(大阪府吹田市議会)(第一七四〇号)

ブラッドパッチ療法法の保険適用及び脳脊髄液減少症の診断・治療の推進を求める意見書(大阪府貝塚市議会)(第一七四一号)

ブラッドパッチ療法法の保険適用及び脳脊髄液減少症の診断・治療の推進を求める意見書(大阪府泉佐野市議会)(第一七四二号)

府富田林市議会(第一七四三号)

ブラッドパッチ療法法の保険適用及び脳脊髄液減少症の診断・治療の推進を求める意見書(大阪府河内長野市議会)(第一七四四号)

ブラッドパッチ療法法の保険適用及び脳脊髄液減少症の診断・治療の推進を求める意見書(大阪府松原市議会)(第一七四五号)

ブラッドパッチ療法法の保険適用及び脳脊髄液減少症の診断・治療の推進を求める意見書(大阪府和泉市議会)(第一七四六号)

ブラッドパッチ療法法の保険適用及び脳脊髄液減少症の診断・治療の推進を求める意見書(大阪府羽曳野市議会)(第一七四七号)

ブラッドパッチ療法法の保険適用及び脳脊髄液減少症の診断・治療の推進を求める意見書(大阪府熊取町議会)(第一七四八号)

ブラッドパッチ療法法の保険適用及び脳脊髄液減少症の診断・治療の推進を求める意見書(神戸市議会)(第一七四九号)

ブラッドパッチ療法法の保険適用及び脳脊髄液減少症の診断・治療の推進を求める意見書(兵庫県加古川市議会)(第一七五〇号)

ブラッドパッチ療法法の保険適用及び脳脊髄液減少症の診断・治療の推進を求める意見書(兵庫県西脇市議会)(第一七五一号)

ブラッドパッチ療法法の保険適用及び脳脊髄液減少症の診断・治療の推進を求める意見書(兵庫県三木市議会)(第一七五二号)

ブラッドパッチ療法法の保険適用及び脳脊髄液減少症の診断・治療の推進を求める意見書(兵庫県加東市議会)(第一七五三号)

ブラッドパッチ療法法の保険適用及び脳脊髄液減少症の診断・治療の推進を求める意見書(奈良市議会)(第一七五四号)

ブラッドパッチ療法法の保険適用及び脳脊髄液減少症の診断・治療の推進を求める意見書(奈良県天理市議会)(第一七五五号)

県橿原市議会(第一七五六号)

ブラッドパッチ療法法の保険適用及び脳脊髄液減少症の診断・治療の推進を求める意見書(和歌山県山形市議会)(第一七五七号)

ブラッドパッチ療法法の保険適用及び脳脊髄液減少症の診断・治療の推進を求める意見書(和歌山県御坊市議会)(第一七五八号)

ブラッドパッチ療法法の保険適用及び脳脊髄液減少症の診断・治療の推進を求める意見書(高知県高知市議会)(第一七五九号)

ブラッドパッチ療法法の保険適用及び脳脊髄液減少症の診断・治療の推進を求める意見書(福岡県議会)(第一七六〇号)

ブラッドパッチ療法法の保険適用及び脳脊髄液減少症の診断・治療の推進を求める意見書(福岡県北九州市議会)(第一七六一号)

ブラッドパッチ療法法の保険適用及び脳脊髄液減少症の診断・治療の推進を求める意見書(福岡県大牟田市議会)(第一七六二号)

ブラッドパッチ療法法の保険適用及び脳脊髄液減少症の診断・治療の推進を求める意見書(福岡県中間市議会)(第一七六三号)

ブラッドパッチ療法法の保険適用及び脳脊髄液減少症の診断・治療の推進を求める意見書(福岡県宗像市議会)(第一七六四号)

ブラッドパッチ療法法の保険適用及び脳脊髄液減少症の診断・治療の推進を求める意見書(福岡県古賀市議会)(第一七六五号)

ブラッドパッチ療法法の保険適用及び脳脊髄液減少症の診断・治療の推進を求める意見書(福岡県水巻町議会)(第一七六七号)

ブラッドパッチ療法法の保険適用及び脳脊髄液減少症の診断・治療の推進を求める意見書(大分県議会)(第一七六八号)

ブラッドパッチ療法法の保険適用及び脳脊髄液減少症の診断・治療の推進を求める意見書(鹿児島県)

島根議案(第一七六九号)

ブラッドパッチ療法の保険適用及び脳脊髄液減少症の診断・治療の推進を求める意見書(鹿児島県喜界町議案(第一七七〇号))

ブラッドパッチ療法の保険適用及び脳脊髄液減少症の診断・治療の推進を求める意見書(沖縄県石垣市議案(第一七七一号))

放課後等デイサービスの充実に関する意見書(東京都議案(第一七七二号))

保険薬局への無料低額診療事業に関する意見書(奈良市議案(第一七七三号))

慢性疲労症候群患者の支援を求める意見書(兵庫県西宮市議案(第一七七四号))

民間戦争被害者を救済する「新たな援護法」の制定を求める意見書(沖縄県東村議案(第一七七五号))

民間戦争被害者を救済する「新たな援護法」の制定を求める意見書(沖縄県恩納村議案(第一七七六号))

民間戦争被害者を救済する「新たな援護法」の制定を求める意見書(沖縄県読谷村議案(第一七七七号))

民間戦争被害者を救済する「新たな援護法」の制定を求める意見書(沖縄県中城村議案(第一七七八号))

民間戦争被害者を救済する「新たな援護法」の制定を求める意見書(沖縄県西原町議案(第一七七八〇号))

無料低額宿泊所の適正な運営に関する法的整備等を求める意見書(千葉県四街道市議案(第一七八一〇号))

予防接種及び妊婦健康診査に係る財政支援等を求める意見書(福岡県うきは市議案(第一七八二〇号))

号)

我が国の優れた国民皆保険制度の恒久的堅持を求める意見書(京都市議案(第一七八四号))

本日会議に付した案件  
麻薬及び向精神薬取締法及び薬事法の一部を改正する法律案(参議院提出、参法第四号)

○松本委員長 これより会議を開きます。  
参議院提出、麻薬及び向精神薬取締法及び薬事法の一部を改正する法律案を議題といたします。

趣旨の説明を聴取いたします。参議院議員藤井基之君。

麻薬及び向精神薬取締法及び薬事法の一部を改正する法律案  
〔本号末尾に掲載〕

藤井参議院議員 おはようございます。  
ただいま議題となりました麻薬及び向精神薬取締法及び薬事法の一部を改正する法律案につきまして、民主党・新緑風会、自由民主党・無所属の会、公明党、みんなの党、生活の党、みどりの会、日本維新の会及び新党改革を代表し、その提案の理由及び内容の概要を御説明申し上げます。

近年、覚醒剤や大麻と同様の幻覚等の作用を持つ違法ドラッグが、店舗やインターネットなどで、ハーブなどの形態で合法と称して販売されており、オーブンメーカーなどで容易に入手できるため、若者を中心として急速に使用が拡大し、乱用による精神錯乱、死亡等の健康被害や使用に起因する事故等が増加しております。厚生労働省の調査では、昨年十二月時点でこうした違法ドラッグを販売する業者数は、全国で三百五にも上っております。また、違法ドラッグは、より常習性の高い麻薬等禁止薬物へのゲートウエード

ラッグでもあり、今後、より深刻な健康被害等の拡大が懸念されます。  
違法ドラッグ対策については、平成十八年の薬事法改正により、麻薬等以外に、幻覚等の作用を有する蓋然性が高く、危害が発生するおそれがある物質を指定薬物として指定し、規制する仕組みが導入されました。しかし、現在、指定薬物は、麻薬取締官等による取り締まりの対象外となっており、また、その疑いがある物品を発見した場合においても、それを収去することができず、取り締まりの実効性が確保されておりません。

厚生労働省では、指定薬物への指定の迅速化等、監視指導、取り締まりの強化を図り、化学構造が類似している特定の物質群を包括的に指定薬物に指定する包括指定の取り組みを行っておりますが、違法ドラッグによる被害の発生、急速な拡大を防止する観点からは、こうした取り組みと相まって、法改正により早期に違法ドラッグの取り締まり体制を強化することが緊急の課題であります。

そこで、本法律案は、麻薬取締官等に対し、指定薬物に関する取り締まり権限を付与し、また、麻薬取締官、薬事監視員等が立入検査の際に指定薬物やその疑いがある物品を発見した場合、試験のため必要な最少分量を収去できるようにする等の改正を行うものであります。

次に、この法律案の概要について御説明申し上げます。  
第一に、麻薬取締官及び麻薬取締員は、指定薬物に係る薬事法に違反する罪について、司法警察員として職務を行うものとするとしております。また、厚生労働大臣または都道府県知事は、指定薬物に係る廃棄その他の処分及び立入検査等を麻薬取締官または麻薬取締員にも行わせることができるものとするとしております。

第二に、厚生労働大臣または都道府県知事は、その職員に、指定薬物またはその疑いがある物品を、試験のため必要な最少分量に限り、収去させることができるものとするとともに、収去を拒み、妨げ、または忌避した場合についての罰則を設けることとしております。また、収去の権限の追加に伴い立入検査等の要件を見直し、指定薬物の規制に係る規定の施行のため必要があると認めるときに行うことができるものとするとしております。

なお、この法律は、公布の日から起算して六月を超えない範囲内において政令で定める日から施行することとしております。

以上が、この法律案の提案理由及び内容の概要であります。

何とぞ、御審議の上、速やかに御賛同いただきますようお願い申し上げます。

○松本委員長 以上で趣旨の説明は終わりました。

○松本委員長 本案につきましては、質疑、討論ともに申し出がありませんので、直ちに採決に入ります。

参議院提出、麻薬及び向精神薬取締法及び薬事法の一部を改正する法律案について採決いたします。

〔賛成者起立〕  
本案に賛成の諸君の起立を求めます。

○松本委員長 起立総員。よって、本案は原案のとおり可決すべきものと決しました。

お諮りいたします。  
ただいま議決いたしました法律案に関する委員会報告書の作成につきましては、委員長に御一任願いたいと存じますが、御異議ありませんか。

〔異議なしと呼ぶ者あり〕

○松本委員長 御異議なしと認めます。よって、そのように決しました。

〔報告書は附録に掲載〕

第一類第七号 厚生労働委員会議録第十号 平成二十五年五月十日

○松本委員長 次回は、来る十五日水曜日正午理事会、午後零時十分委員会を開会することとし、本日は、これにて散会いたします。

午前九時二十六分散会

麻薬及び向精神薬取締法及び薬事法の一部を改正する法律案

麻薬及び向精神薬取締法及び薬事法の一部を改正する法律

(麻薬及び向精神薬取締法の一部改正)

第一条 麻薬及び向精神薬取締法(昭和二十八年法律第十四号)の一部を次のように改正する。

第五十四条第五項中「違反する罪」の下に「若しくは薬事法に違反する罪(同法第八十三条の九、第八十四条第十九号(第七十六条の七第一項及び第二項の規定に係る部分に限る。及び第二十号、第八十五条第七号、第八十六条第一項第十九号並びに第八十七条第九号(第七十六条の八第一項の規定に係る部分に限る。及び第一号並びに第九十条(これらの規定に係る部分に限る。))の罪に限る。))を加え、「覚せい剤を「覚せい剤」に改める。

(薬事法の一部改正)

第二条 薬事法(昭和三十五年法律第四百五号)の一部を次のように改正する。

第七十六条の八第一項中「指定薬物又はその疑いがある物品を発見した場合において、前二条の規定の施行に必要な限度で」を「この章の規定を施行するため必要があると認めるときは」「これらの物」を「指定薬物若しくはその疑いがある物品」に改め、「者又は」の下に「これらの物を」を加え、「若しくは関係者に質問させる」を「関係者に質問させ、若しくは指定薬物若しくはその疑いがある物品を、試験のため必要な最少分量に限り、収去させる」に改め、同条第二項中「及び質問」を「質問及び収去」に改め、同条の次に次の一条を加える。

(麻薬取締官及び麻薬取締員による職権の行使)

使

第七十六条の九 厚生労働大臣又は都道府県知事は、第七十六条の七第二項又は前条第一項に規定する当該職員の職権を麻薬取締官又は麻薬取締員に行わせることができる。

第八十三条第一項中「第七十六条の八第一項」の下に「第七十六条の九」を加える。

第八十七条第九号中「の規定による収去」を「若しくは第七十六条の八第一項の規定による収去」に改める。

附則

この法律は、公布の日から起算して六月を超えない範囲内において政令で定める日から施行する。

理由

指定薬物の製造、輸入、販売等の現状に鑑み、これに適切に対処するため、麻薬取締官及び麻薬取締員に指定薬物に係る司法警察員としての職務並びに指定薬物に係る廃棄その他の処分及び立入検査等に関する職権を行わせるとともに、指定薬物又はその疑いがある物品の試験のための収去について定める等の必要がある。これが、この法律案を提出する理由である。

第一類第七号

厚生労働委員会議録第十号

平成二十五年五月十日

平成二十五年五月十七日印刷

平成二十五年五月二十日発行

衆議院事務局

印刷者 国立印刷局

A